



8月19日はバイク(8・19)の日!

バイクの安全な乗り方



「バイクの日」は、1989年に二輪車の交通事故撲滅を目的に制定されました。近年はコロナ禍の影響による密を避ける移動手段として、あるいは主に40歳～60歳代のいわゆる「リターンライダー」など、二輪車の利用が注目されています。

手軽に乗れて便利なバイクですが、一瞬の不注意が、我が身を傷つけるだけでなく、他の人も危険にさらしてしまうかもしれないことを念頭に置きましょう。

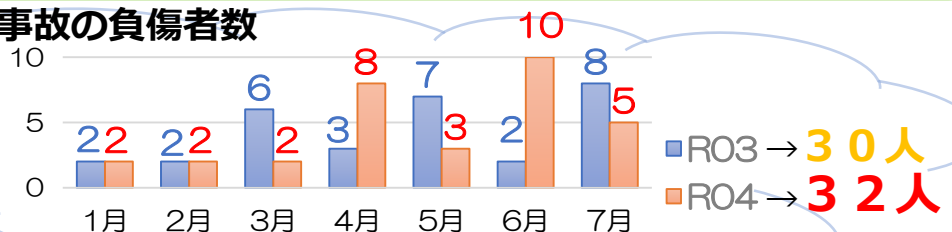


目立つ服装とヘルメットの着用 相手から見えやすい色(白・黄色などの目立つ色)の服装を着用しましょう。また、二輪車乗車中の死亡者の約半数は、**頭部の損傷**によるものです。ヘルメットを正しく着用しましょう。また、**プロテクター**を着用することにより、胸腹部への被害を最小限にすることができます。

カーブ手前で十分速度を落とす 二輪車の特性上、カーブの途中で急ブレーキをかけると、スリップしてバランスを崩す場合があります。カーブに差し掛かる手前で十分減速しましょう。

危険を予測した運転をする バイクを運転する時の注意力は路面に集中しがちで、交通環境にひそむ「危険」に対する発見の遅れが大きな原因となって重大事故が発生しています。危険を予測した運転に努めましょう。

バイク関連事故の負傷者数



令和3年及び令和4年(7月末時点)ともに死者はいなかったものの、負傷者については、前年同期比+2人で増加傾向!

ツイッターを運用しています。フォローをお願いします!【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】



【いぬわし君の交通安全Journal】
◇ 毎月1日、15日(土・日・祝の場合、翌平日)に新情報を配信します。
◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。
www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

【交通安全ほっとストーリー】
投稿フォームはこちら



www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/inquiry/inquiry09/

